

元気な風がふくまち

2013

Nakama

1

広報なかま 平成 25 年 1 月 10 日号

No.930

CONTENTS

特集

- 2 謹賀新年
- 4 クロスワードパズル
- 6 市からのお知らせ
- 8 健康ファミリー、おすすめ料理
- 9 やっちゃん環境、くらしのミカタ
- 10 医療講座、図書館だより
- 11 人権作文、無料相談コーナー
- 12 くらしの情報
- 14 まちのわだい
- 16 みんなのひろば
- 18 温故知新

表紙の説明は 17 ページをご覧ください

あけまして
おめでとうございます

平成 25 年初春

謹賀新年



昨年中は、市政推進にあたり、多大なるご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

新年明けましておめでとございます。市民の皆様には輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年中は、市政運営に深いご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、昨年は九州北部豪雨により、福岡県内も甚大な被害が出ております。本市は毎年危険個所の整備を進めていることもあり、被害を受けることはありませんでしたが、改めて市民の安全・安心を守るため「防災対策の強化」の必要性を痛感し、コミュニティ無線を市内全域に整備拡充するなど市の防災計画の見直しを進めているところでございます。

また、世界の経済情勢は減速しており、日本においても景気回復の先行が見えない状況下でありますが、そんな中でも、山中教授がノーベル生理学・医学賞を受賞され、また、ロンドンオリンピック・パラリンピックに出場した選手の皆さんの活躍は、この日本に明るい希望と勇気を与えてくれました。そのような中、本市では、将来にわたって自主自立できる持続可能な自治の基盤・仕組みづくりを進めるため、「自立」「協働」「効率」の視点に基づき、行財政の効率化・健全化をさらに推進するとともに、市民の皆様と共に知恵を出し合い、

お力をお借りしながら市民協働のまちづくりを進め、世界に類をみない少子高齢化社会に対応できる地域社会の構築を目指してまいりたいと考えております。

昨年の事業としましては、図書館のリニューアルを始め市民の皆様が快適にご利用しやすい施設環境の充実に努めました。

また、子育て支援として乳幼児・児童の医療費公費負担を拡充し、全ての小学校に学童保育所を設置しました。

学校教育では、校舎や体育館の耐震化工事を引き続き行うなど市民の皆様が安全安心のための事業に努めてまいります。またジョイパルなかまのテニスコートの人口芝の改修など社会教育の充実を図ります。

以上のように、市民の皆様は「中間市に住んでよかった、住んでみたい」と言われるような「元気な風がふくまち なかま」の将来都市像の実現を目指し、お子様から高齢者の市民の皆様が生き生きと暮らせる愛のあふれるまちづくりを進めてまいりますので、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様の笑顔が輝き希望にあふれる、健康で幸せな一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



元気な風がふくまちをめざす

中間市長
松下俊男

PICK UP



写真で見る 中間市の事業

平成 24 年も中間市はさまざまな事業を展開してきました。
主な事業を写真とともに振り返ります。

中間市営野球場の改修工事



中間市営野球場は、建設から 30 年以上が経過し老朽化が進んでいたため、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじの助成金の交付を受けて、大規模な改修を行い 3 月 30 日に完成しました。

市民図書館リニューアルオープン



開館 25 年を経過した市民図書館を改修し、6 月にリニューアルオープンしました。休憩コーナーやおはなしのへや、視聴覚コーナー、学習スペースなどを設置し、さらに利用しやすくなりました。

中間市安全・安心まちづくり条例



東日本大震災など近年多発している未曾有の災害を教訓とし、災害に強いまちづくりを推進し、安全に対する市民の願いを実現するため、4 月 1 日から「中間市安全・安心まちづくり条例」を施行しました。

乳幼児・児童医療費支給対象者を拡大



入院・通院とも小学校 3 年生までの乳幼児・児童医療費公費負担の対象を、平成 24 年 7 月から、入院分を中学 3 年生までに拡大しました。これにより子育て支援の充実を図りました。

地域ブランドフェア



市内の特産品を集め 12 月 9 日に「地域ブランドフェア」を実施しました。中間オリジナル商品のブランド力向上および販路拡大を行うことで、今まで以上に産業振興施策を推進しました。

中間市文化遺産活性化事業

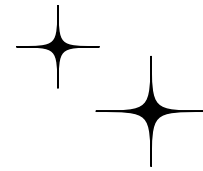


8 月 25 日、中間唐戸完成 250 年を迎えるにあたり、全国の「堀川」が存在する市町村が集う「堀川サミット」をなかまハーモニーホールで開催し、故郷の歴史・文化を通じた地域振興を推進しました。

クロスワードパズルで すてきな賞品を5人にプレゼント

好評につき、今年もクロスワードパズルの出題です。今年の問題は、例年と比べてやさしめ。
お正月明けの頭の体操として気軽に参加してくださいね。抽選ですてきな賞品をプレゼントします。

1		2	3		4		5		6
		7		8		10	A		
11	12			13				14	
15						16	C	17	18
		19	20		21				
22	23		24					25	F
	26	27			28				
29				30			31	32	
33			34		35	36		37	38
		39				40	B		



遊びかた

下の質問に答えて、パズルの白いマス埋めていきます。

それぞれの白いマスにはカタカナが1字ずつはいります。

※小さい文字(ヤ、ユ、ヨ、ツなど)は1文字と数えます。

マスの中に記されているA~Fを、左ページの質問の枠に順番に並べると質問があらわれます。その質問に答えてください。

ヨコのかぎ

- ① われものにとり○○○○
に注意
- ② 紙とはさみだけを使って描く絵
- ③ 童話作家アンデルセンが書いた物語に出てくる、とても小さなお姫様
- ④ 毒蛇などの、毒液を出す牙(きば)
- ⑤ 芳香を放つ花びらや薬草で作った、香りを楽しんだり、肌に塗ったりして、健康や美容に効果があるとされているものを○○
○オイルという
- ⑥ 地球を包んでいる目に見えない気体
- ⑦ 先月↓今月↓○○○○
- ⑧ 髪の毛をすいたり、整えたりする道具
- ⑨ 小麦粉・そば粉などを水で溶いて練り、薄くのばした皮で小豆、野菜などで作ったあんを包み、直径10センチメートルほどの円形に焼いた食べ物
- ⑩ 終わりをよければすて○○
- ⑪ 志を変えず、かたく守ること
- ⑫ 車や機械などを、長い期間、使用料を取って貸すこと
- ⑬ 笑う門には福○○○
- ⑭ 平成24年6月にリニエールオープンした、中間市民○○○館
- ⑮ 雪や氷の上をすべらせて、人や物を運ぶ道具
- ⑯ リズムやメロディをもつ言葉。声で奏でる音楽
- ⑰ 人工的に掘って作った川。中間市では、昨年8月に「○○○○サミット」が開催された
- ⑱ たこの足は8本、○○の足は10本
- ⑲ 米のなる植物
- ⑳ 家の外で、暖まるためにたく火。焼きいもを焼くとおいしい
- ㉑ イルミネーションのトンネルやドームがきれいな○○○○通り。○○○○イルミは今年で2年目を迎えました

巳年にまつわるいろいろ

十二支中唯一のは虫類

今年は巳年、すなわら蛇年です。蛇は、十二支のなかの唯一のは虫類です。

脚部の退化・消失してしまった細長いからだかS字型を書くようにくねくねと動く様子は、蛇独特のものです。

あの細いからだで、内臓はどうなっているのだろうか？ご心配には及びません。内臓も身体に合わせて細く伸びているほか、腎臓など本来は左右にあるものが、前後におさまっているそうです。

崇拜と畏敬の対象

蛇は、古来、恐れられ排斥される一方で、崇拜と畏敬の対象でもありました。日本では、神のお使い、あるいは神そのものと思われていた様子が、古典や伝説、昔話に多くみられます。

完全個別主義のへび

蛇は集団をつくらないといわれます。アリなどのような社会組織や集団生活の例は、まったく知られていないということです。いつも孤独な生活をしているため、異性と出会う機会がたいへん少ないということです。ちょっとさびしい話ですね。

成長し続けるへび

ところで、蛇は、生きている間ずっと成長し続けます。発育にともなって、古い皮は3か月に一度定期的に脱ぎ捨てられ、新しいものと取り換えられます。すなわち脱皮ですね。今年こそは新しい試みをと、脱皮を心がけておられる方、うまくいくといいですね。



賞品提供：砂山農産加工組合、田中佳明さん、なごみ工房、パン工房向日葵、フランス菓子ミュゲ

質問

中間市の公式

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

は？

答え

プレゼント応募方法

はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、クロスワードの質問の**答え**、広報なかまに対するご意見ご感想を記入し、応募してください。たくさんのご応募をお待ちしています。

- 締切 1月28日(木)・当日消印有効
- 賞品 中間銘菓詰め合わせセット…5名様
- 応募・問合せ先 総務課広報広聴係
(〒809 - 8501 中間市中間一丁目1-1)
☎(246) 6271

Present!

タテのカギ

- ① 好きで、よく読んでいる本のこと
- ② よく知られていて、相手に對して無理が言えること
- ③ きらう様子。いいえ
- ④ 多く、大人の男性が会社に着ていく服。スーツ
- ⑤ 肌の〇〇が細かい
- ⑥ 今年は巳年です
- ⑦ 「入浴」の古い言い方
- ⑧ インドとチベットの境にある〇〇〇〇山脈。世界一高いエベレスト山がある
- ⑨ 食べ物をかんで飲み込むこと。「食べる」よりぞんざいな言い方
- ⑩ 光の当たらないところ。〇〇〇〇ふみ
- ⑪ 生きている人間の靈魂が体外に出て自由に動き回るといわれているもの
- ⑫ 英語で「ひねる」「よりあわせる」という意味
- ⑬ すり傷がお風呂のお湯で〇〇〇〇
- ⑭ 広島県宮島にある海上に立つ〇〇〇〇〇〇は観光名所として人気だ
- ⑮ 春・夏・秋・冬の四つの季節
- ⑯ 本場イタリアでのパスタの〇〇〇〇〇〇は、スプーンを使わずフォークだけでパスタを巻きとり口に運ぶ、というものだ
- ⑰ 子どものための、絵を主にしてかかれた本
- ⑱ 高い低いがない様子。でこぼこしていない様子
- ⑲ 胸の両側で、肩と腕の下のところ
- ⑳ 蚊に刺されないように、部屋につり下げのおおいい
- ㉑ 根元は白く、葉は緑色でつつになっっている植物。鍋物に入れるとおいしい

市民が主役の地域づくりはここからスタート ～西校区まちづくり協議会市民体験型研修～

●問合せ 安全安心まちづくり課 ☎(246)2017

12月10日、池田町公民館で「西校区まちづくり協議会」第1回市民体験型研修が開催されました。

西校区では、来年度の校区まちづくり協議会設立を目指しています。この研修ではあらかじめ地域の課題を発見し、解決するための地域計画を考えていくことを目的に、みんなで語らい楽しみながら議論を深めていくワークショップという手法が進められています。

当日は、西校区の各自治会などから出席した40人がグループに分かれ、ご当地クイズで肩慣らし。長年地元で暮らしていても知らないように知らない出題に「惜しい」「正解だ」と白熱。講師の十時裕さんは、自身も福岡市内で自治会長を務めているまちづくりの専門家、県内外の市町村で校区まちづくり協議会の立



ち上げを支援しています。実体験に即した事例紹介やゲーム形式を交えて行う研修内容に、みなさんも地域の魅力や問題点などを和気あいあいとした雰囲気の中で、思い思いの言葉で語っていました。次回研修は、1月19日の「まち歩き体験」となります。

これからの地域づくりは市民が主役です。地域コミュニティも新しい視点や効率的な取り組みが求められていて、従来の自治会の枠ではできない活動は、小学校区単位で行っていくことが重要となっていきます。西校区をモデルとして、順次、ほかの校区でも校区まちづくり協議会を設立する予定です。

中間市都市計画の変更の原案をお見せします

●問合せ 都市整備課 ☎(246)6261

●事前に見ることができる

原案 「中間都市計画道路の変更(福岡県決定)」

○3・4・1犬王古月線

○3・4・5塘ノ内砂山線

○3・6・18中間水巻線

●閲覧期間 1月11日(金)～25日(土)・日曜日、祝日を除く

●閲覧場所 ○中間市都市整備課 ○福岡県都市計画課 ○水巻町都市計画係

●閲覧時間

午前8時30分～午後5時15分

※福岡県都市計画課は5時45分まで。

●開催日 2月1日(金)・午後7時～9時(予定)

●開催場所 中央公民館

公聴会

これらの原案に対し、市民のみなさんや、そのほか利害関係者の意見を聞く場として公聴会を開催します。公述(公聴会で意見を述べること)希望者は、1月25日(金)(必着)までに「公述申出書」を提出してください。なお、公述申出者多数の場合は選定を行う場合があります。公述の申し出がない場合、公聴会は開催しません

中間市臨時職員を募集します

●問合せ 総務課 ☎(246)6232

応募者は、臨時職員採用候補者として登録され、業務の状況に応じて採用されます。そのため、登録後すぐに採用ということではありません(採用されない場合もあります)ので、ご了承ください。

●応募資格 地方公務員法第16条に規定する欠格事項に該当しない人、平成25年度に在学中でない人

●職種 一般事務補助、保育士、看護師、看護助手、給食調理補助員、作業員

●勤務時間・賃金 午前8時30分～午後5時15分・日額6,200円(一般事務補助の場合)

●募集期間 1月15日(金)～25日(金)

●申込方法 必ず本人が写真貼付の市販の履歴書をお持ちのうえ、総務課人事給与係に備え付けの申込用紙に必要事項を記入して提出してください。また、免許・資格が必要な職種は申込時にその写しを持参してください。なお、平成24年度にすでに登録している人で平成25年度も登録を希望する場合は、改めて登録が必要です

務補助の場合)

※職場によって異なります。

●募集期間 1月15日(金)～25日(金)

●申込方法 必ず本人が写真貼付の市販の履歴書をお持ちのうえ、総務課人事給与係に備え付けの申込用紙に必要事項を記入して提出してください。また、免許・資格が必要な職種は申込時にその写しを持参してください。なお、平成24年度にすでに登録している人で平成25年度も登録を希望する場合は、改めて登録が必要です

おとなの寺子屋で学んでみませんか

●問合せ 中間市ボランティアセンター ☎(246)2184

■講座一覧

日時	講座名	講師
○2月5日(火)、19日(火) 午後1時30分～2時30分	太極拳 ※動きやすい服装で参加してください。	竹原富士隆さん
○2月6日(水) 午前10時～正午	編物(ルームシューズ) ※毛糸1玉程度と毛糸に合わせたかぎ針が必要。	谷口テル子さん
○2月9日(土) 午前10時～正午	フレール・クレール (寒冷紗で作るコサージュ・2個) ※材料費600円が必要。	吉田久枝さん
○2月13日(水) 午前9時30分～午後1時	料理 (ひなまつりメニュー) ※材料費1,000円が必要。	食生活改善推進会緑の会 八木英子さん
○2月15日(金)、22日(金) 午前10時～正午	一貫張り (竹カゴに和紙を貼る器作り) ※材料費800円が必要。	中島敬子さん

今年も、さまざまな知識や技術を持つボランティア講師のみなさんの講座を開催します。みなさんも一緒に作品作りの体験をしてみませんか。

●場 所 中間市ボランティアセンター(ハピネスなかも内)

●対象・定員 成人・各15人(申込多数の場合は抽選)
※受講決定の可否は後日ながきで通知します。

●申込方法 住所、氏名、電話番号、参加希望項目を記入のうえ、はがきかFAXで申し込んでください。

※ボランティアセンター窓口でも申し込みできます。日曜日、月曜日は休館。

●申込締切 1月31日(日)必着

●申込先 中間市ボランティアセンター(〒809・0018通谷二丁目36・10)
FAX(244)1232

中間・遠賀地域子育て女性就職支援セミナー

●問合せ 人権男女共同参画課 ☎(245)3511

排水設備工事責任技術者の登録申請

●問合せ 下水道課 ☎(246)6256

福岡県子育て女性就職支援センターでは、今は家庭の中でがんばっているけれど、やっぱり外で働きたいと思っている女性を応援するセミナーを開催します。企業のニーズやあなたの魅力を探り、「うちにほしい」と言ってもらえるような人をめざす実践的セミナーです。就職相談とあわせ登録会も行いますので、ぜひ参加してください。



●日 時 2月6日(日) 午前10時～正午

●場 所 中央公民館

●対象・定員 働きたい女性・30人

●内 容 「就職のための面接対策」企業ニーズとあなたの魅力

●講 師 長田祐三子さん(株式会社ACRチーフコンサルタント)

●参加料 無料

●申込締切 1月25日(金) ※定員10人程度で託児があります。

●申込先 人権男女共同参画課

●対象 ○新規登録：福岡県下水道排水設備工事責任技術者の資格取得者、または中間市以外で登録している人

○更新登録：事前に更新講習会を受講した人で、中間市での登録期限が平成25年3月31日までの人

●受付期間 1月28日(日)～2月8日(金)(土曜・日曜日を除く)

●申請書の配布 1月15日(日)から下水道課窓口で配布します。また中間市ホームページからもダウンロードできます

○ホームページ <http://www.city.nakama.lg.jp/kurashi/sekatsu/suido/gesuidou/shinseiyohiml>

●申請書類

○責任技術者登録申請書

○住民票記載事項証明書

○写真2枚(縦3.6cm×横2.4cm)

○新規登録者の場合は責任技術者試験合格証の写し、更新登録者の場合は責任技術者証と更新講習受講修了証

●申請手数料

○新規：2,000円

○更新：1,000円

●申込先 下水道課



保健センター ☎ (246) 1611

貯筋アップ教室

転倒しにくいからだをつくり、介護を予防しましょう。興味がある人は、参加してみませんか。

●日 時 2月12日 午後2時～3時30分(受付は1時30分)

●場 所 保健センター

●対象者 65歳以上の人

※医師から運動制限の指示を受けていない人に限ります。要介護認定を受けている人は対象になりません。

●内 容 主に柔軟体操やチューブを利用した筋力トレーニング

●講 師 田村香代子さん (健康運動指導士)

●定 員 25人(先着順)

※1月15日頃から受付開始。
●参加料 無料
●持ってくるもの 上履きシューズ、タオル、水筒(必要な人)、健康手帳
※運動しやすい服装でお越しください。

健康づくりサポート教室 「食事で防ぐ生活習慣病」

生活習慣病を予防、改善するための食事のとり方を病気との関連を含めて学ぶ教室を開催します。

●期日・テーマ 2月21日 午後1時(受付は9時)

●場 所 保健センター

●内 容 栄養士の講話と調理実習

●参加料 400円(食材料費)

●定 員 30人(先着順)

●持ってくるもの エプロン、筆記用具、電卓、お持ちの人は食品成分表、健康手帳

●申込方法 2月14日までに電話かFAXで申し込んでください

※受講取り消しの連絡は、申込締切日までにお願ひします。申込締切日以降に受講を取り消す場合、当日欠席の場合

合は参加料400円をいただきますのでご了承ください。

健康づくりサポート教室 (運動編)

高さ20cmのステップ台を利用した運動です。筋力をつけ脂肪を燃焼します。

●テーマ はじめてのステップエクササイズ

●日 時 2月6日 午後1時30分～3時(受付は1時)

●場 所 保健センター

●対 象 中間市民で64歳までの人

※治療中の人は医師から運動制限指示を受けていないことが条件です。

●講 師 佐々木芙美さん (北九州スポーツクラブ連絡会)

●持ってくるもの 室内シューズ、健康手帳、飲みもの

※動きやすい服装で参加してください。

●定 員 14人(先着順)

※1月15日頃から受付開始。

いづれも

※FAXで申し込む際は、住所、氏名、生年月日、連絡先、希望の講座名を明記してください。

●申込先 保健センター ☎ (246) 1611



エネルギー：202kcal
食塩：1.9g

あなたも作ってみませんか

おすすめ 料理レシピ

中間市食生活改善推進会 (緑の会) による、身体に優しいレシピを大公開。

さばのおろし煮

材料 (4人分)
 さば... 4切れ (240g)、
 塩... 小きい 1 / 3、小麦粉・揚げ油... 適量、大根... 300g、小ねぎ... 2本、こい口しょうゆ... 大きい 2、みりん... 大きい 2、だし... 3 / 4g

作り方
 ①さばは1切れを2つに切り、塩を振って10分ほどおく
 ②さばの水けをふき、小麦粉をつけて、180℃の油でカリッと揚げる
 ③大根はおろしてザルにのせ、自然に水けを切る
 ④小ねぎは小口切りにする
 ⑤鍋にしょうゆ、みりん、だしを入れて煮立てる。さばを入れてひと煮立ちしたら、大根おろしをさばの上にひろげ、火を止める
 ⑥器にさばを汁ごと盛り、小ねぎをのせる

もえるごみ搬入量状況

平成24年度のもえるごみ搬入量は、対23年度比5%の減量を目指しています。ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

	24年度	23年度	差 (24年度-23年度)	減量率
11月	894,800kg	961,230kg	△ 66,430kg	6.9%
累計	7,818,410kg	7,952,990kg	△ 134,580kg	1.7%



特定外来生物 セアカゴケグモに注意

福岡県では、セアカゴケグモは平成19年に福岡市内で初めて発見され、そのほか一部の地域でも発見されています。セアカゴケグモは基本的に攻撃的なクモではありませんが、素手で触る、巣に触れるなどすると咬まることがあるので注意してください。

■セアカゴケグモの特徴

メスの体長は、約0.7〜1cmで、全体が

黒色で腹部の背面と腹面に赤色の模様があります。オスの体長は、0.4〜0.5cmで、腹部の背面は灰白色をしています。

■生息場所

身近なところでは、次のような場所で発見されています。
 ○排水溝の側溝のふたの裏
 ○公園内ベンチの裏面や遊具の底面
 ○プランターの縁
 ○屋外においてあるサンダルや靴

■咬まれたときの症状

針で刺されたような痛みが



あり、やがて傷口周辺が腫れて赤くなり、痛みも広がります。まれに悪化すると、激しい筋肉痛やけいれん、吐き気などがあらわれます。

通常は数日で回復する例が多く、重症になることはほとんどありませんが、小児や高齢者、循環器系に疾患がある人は注意が必要です。

■咬まれたときの処置

○咬まれた部位を、温水や石けん水で洗い落としてください。痛みは氷などで冷やすと和らぎます。

○できるだけ早く病院に行つて、治療を受けてください。受診の際、可能であれば、より適切な治療のため、殺虫剤などで駆除したクモを持参してください。

■発見したときは

中間市では、現在発見例はありませんが、もし発見した場合は絶対に素手で捕まえず、さわったりしないでください。クモ自体は市販の家庭用殺虫剤で駆除できますので、発見や駆除などをした場合は環境保全課までご連絡をお願いします。

詳しくは、福岡県のホームページを参照してください。
●ホームページ

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/c02/seakagokegumo.html>

知っ得!



今月のテーマ

2か月ごとに
消火器を買わされた

消費生活相談窓口 ☎ (246)5110

■相談事例

ある日、男性が突然訪問してきた。自分は聴覚障がいがあるため筆談などで会話をしたところ、その男性は消火器の交換に来た業者であるようだった。亡くなった夫が以前買った消火器の交換だろうと思い、2万円ほど支払って交換してもらった。

すると2か月後にまた同じ男性が「消火器の取り換え時期だ」と訪ねてきたので、2万円支払って取り換えた。その後も2か月おきに計4回訪問を受けて消火器を交換し、8万円以上支払ってしまった。こんなに頻繁に消火器を取り換えるのは、おかしいのではないかと。返金してほしい。

■アドバイス

消火器の訪問販売に関する相談が後を絶ちません。事例のほかに、「この消火器は耐用年数を過ぎている」「消火器は1年に1回交換する義務がある」などと事実と異なることを言いつて購入させるケースもあります。消火器には使用期限が表示されています。「交換」などと言われた場合は、まず表示を確認してみましょう。

一般の住宅に消火器の設置義務や交換頻度などに関する決まりはありません。設置や交換の判断は、自分でよく考えて行いましょう。少しでも不審な点などがあるときはその場で契約せず、断りましょう。心配なときは、消防署や消費生活相談窓口などにご相談ください。

よくわかる 医療講座

No
64

中間市立病院医師が、健康のためになる話をお届けします。

中間市立病院 ☎(245)0981

今月のテーマ

インフルエンザ

中間市立病院内科

田中 健一 医師



■インフルエンザの症状

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然現れます。のどの痛み、鼻汁、咳などの症状も見られます。流行期は11～4月頃、潜伏期は1～5日(平均3日間)です。通常、症状は約1週間で軽快することがほとんどですが、高齢者で肺炎などを合併し重症になることがあります。

■インフルエンザの予防

●流行前のワクチン接種

ワクチンは感染後に発病する可能性を減らし、かかった場合には重症化防止に有効と報告されています。ただし、必ず発病予防できるわけではありません

●インフルエンザの感染経路

インフルエンザは主に咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴(飛沫)によって感染します。普段から咳エチケットを守りましょう

咳エチケットとは

- ①咳やくしゃみを周りの人に向けて発しない
- ②咳が出るときはできるだけマスクをする
- ③手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗う

●保つことも効果的です
●人混みなどへの外出を控える
インフルエンザが流行してきたら、特に高齢者や基礎疾患のある人、妊婦、疲労気味、睡眠不足の人は、人混みや繁華街への外出を控えましょう。やむを得ず外出する場合には、ある程度の飛沫などを防ぐことができる不織布(ふしよくふ)製マスクを着用することはひとつの防御策と考えられます

●適度な湿度の保持

空気が乾燥していると喉の粘膜の防御機能が低下しインフルエンザにかかりやすいため、加湿器などを使って適切な湿度(50～60%)を

■インフルエンザにかかったら

具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。抗インフルエンザウイルス薬の服用を発症から48時間以内に開始すると、発熱期間は通常1～2日間短縮され、ウイルス排出量も減少します。自宅では安静にして水分を補給し睡眠、休養をとりましょう。

New arrivals

今月の新刊紹介



アレクサンダとぜんまいねずみ

レオレオニ・作 谷川俊太郎・訳

ねずみのアレクサンダは、みんなにちやほやされる、おもちゃのぜんまいねずみのウィリーがうらやましい。自分をぜんまいねずみに変えてもらおうと、魔法のとかげに会いに行くが…。思いやりと友情を伝える、心温まる大型絵本。



旅猫リポート

有川浩・著

「さあ、行こう。これは僕らの最後の旅だ」秘密を抱いた青年と1匹の相棒が見る美しい景色、出会う懐かしい人々。その旅の行方は…。現代最強のストーリーテラーによる、青年と猫のロードノベル。

Nakama Culture Books

市民図書館だより ☎(245)4664

市民図書館は、毎月新しい本をそろえています。市民図書館に来れば、運命的な本との出会いがあるかもしれませんよ。

Fun event

おはなし会を開催

- 日 時 1月19日 田・午前11時～
- 内 容 絵本の読み聞かせなど
- 協 力 ほっとブックなかも

私たちが感じた人権問題 「人権って何だろう？」

玉谷 瞳希さん
(中間南小学校6年)
平成24年度小・中学校人権作文から

私は、「人権」の意味がよく分かりません。だから国語辞典で調べてみました。そこにはこう書いてありました。人間が生まれたときから持っている、自由・平等・生存など人間としての権利。と書いてありました。人権というのはみんな平等と書いてあるけど私は、ちよつとちがうと思います。理由は日本は毎日ちゃんとご飯を食べられる国だけの中には、毎日ご飯が食べられず、安心して住む家もないのに平等と言えるのかふしぎに思いました。平等の意味は差別がなく、みんなが等しいことです。なのに本当に平等といえるのか。でも、「生存」で理由が分かりました。みんな生きています。だからその人にも人権がある。ということが分かりました。

私は、「おばあちゃん」という本を読みました。その本はおばあちゃんがみんなに余計者あつかいされ、差別され最後は一人さびしく死んで行った話です。私はこの話を読んでとても悲しくなりました。子どもからお年寄りまでみんな人権を持っているのになぜ差別を受けなければいけないと悲しくなりました。さらにそのおばあさんは自分が余計者あつかいされているのに孫や子どもに心配ばかりしているところに感動しました。私だったらそんなことはできないと思いました。私はこのおばあちゃんがとてもかわいそうだと思います。理由はだれにもうやまってもらえず一人でさみしく死んでいったからです。だから私は、これからはと家族や親せきなどで一人で死ぬ人がいないといいなと思います。

いろいろ調べて人権のことがよく分かったし、「おばあさん」の本を読んで絶対に、いじめや差別はいけないことだと改めて思いました。だから私は、今まで、恐くてできなかったけど、これからはいじめている人に「やめり」といえるようになります。これからは人権のことをくわしく知り生活に役立てたいです。

人権標語

だれだって 命のおもさは かわらない
中間小学校6年 林田 理菜さん

ひとことで ひとの心を きずつける
中間北小学校6年 占部 梨緒さん

咲く笑顔 種をまくのは 君と僕
中間東中学校1年 江平 芽生さん

特設人権相談所を開設

「いじめ問題」「差別問題」などの相談に、人権擁護委員が応じる特設人権相談所を毎月1回開設しています。相談は無料で秘密は固く守られます。予約は不要です。お気軽にご相談ください。

●期 日 毎月第2水曜日

●時 間 午後1時30分～3時30分

※2月の相談日は13日。

●場 所 ハピネスななかま

●問 合 先 人権男女共同参画課

☎(245)3511

～気軽に利用してください～

無料相談 コーナー

Free
Consultation

行政相談

■場所 ハピネスななかま

行政への苦情・要望などの相談に応じます。
●日時 2月2日(日)、15日(金)・午後3時～5時
●問合先 総務課☎(246)6232

心配ごと相談

■場所 ハピネスななかま

●日時 2月2日(日)、15日(金)、28日(日)・午後3時～5時(前日まで窓口で予約受付・受付時間は月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時15分・定員10人)
●問合先 中間市社会福祉協議会☎(244)1230

県巡回交通事故相談

■場所 ハピネスななかま

●日時 2月13日(日)・午前10時～午後4時(受付は午後3時まで)
●問合先 安全安心まちづくり課☎(246)2017

消費者相談

■場所 産業振興課(市役所別館2階)

悪質商法などの相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後4時
●問合先 消費生活相談窓口☎(246)5110

女性のための悩みごと相談

■場所 人権男女共同参画課(人権センター)

あなたが納得のいく生き方ができるようお手伝いします。
●受付 月曜日～金曜日・午前8時30分～午後5時15分
●問合先 人権男女共同参画課☎(245)7801

補聴器相談

■場所 福祉支援課・ハピネスななかま

●日時 毎月第1～4火曜日・午後1時～2時は福祉支援課(市役所1階)、午後2時30分～3時30分はハピネスななかま
●問合先 福祉支援課☎(246)6282

悩み・いじめ・教育相談

■場所 少年相談センター(働く婦人の家)

未成年者の非行などの相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後5時
●問合先 少年相談センター☎(246)0484

家庭児童相談

■場所 家庭児童相談係(市役所3階)

子どもの養育(しつけ、養育者の問題)など児童に関する相談をお受けします。
●受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後5時
●問合先 こども未来課☎(246)3515

くらしの 情報

身近な役立つ情報をお届けします

第32回ふるさと遠賀川 親子凧あげ大会

楽しく凧あげをして親子のふれあいを深めませんか。今年もいろとりどりの創作凧をお待ちしています。

●日 時 1月20日回・午前10時～午後3時予定
(受付は9時30分～)

●場 所 市役所前遠賀川河川敷

●内 容 創作凧コンテスト(市販の凧も可)

●問合先 中央公民館
☎(246)2321

親子エアロビクスに 参加しませんか

親子で一緒にエアロビクスを楽しみませんか。リズムにのって身も心もリフレッシュしましょう。

●日 時 1月24日回・午

前10時30分～11時30分
●場 所 なかまハーモニ
ーホール
●対 象 1歳6か月～4
歳の子どもの保護者
●参加料 無料
●持ってくる物 お茶、運動
のできる服(ジーンズ・ポ
タンのある服は不可)、運
動のできるシューズ(大人・
子ども)、バスタオル1枚
※参加希望者は当日、直接会
場へ来てください。

●問合先 子育て支援セン
ター
☎(245)5557

第2回中間市室内ペタンク 大会の参加者を募集

ペタンク(ニチレクボール)とは、室内で小学生から高齢者までだれでも気軽に参加できるスポーツです。仲間を誘って出場してみませんか。

●日 時 2月10日回・午
前9時～

●場 所 体育文化センター

●参加資格 中間市在住の人、
中間市内スポーツ少年団活動者

●チーム編成
○小学生の部：小学生で編成
した3人1組のチーム
※大人が代表者として申し込
んでください。

○一般の部：中学生以上の3

労働力調査に ご理解ください

総務省と福岡県が行う労働力調査が、2月から6月まで小田ヶ浦二丁目地区(全域が対象ではありません)で実施されます。この調査は、我が国の失業や雇用の実態を明らかにする重要な調査ですので、調査票へのご記入をお願いします。

総務省統計局・福岡県

1月22日は 遠賀川流域宣言の日

平成24年1月22日に飯塚市で開催された、「第3回I L O V E 遠賀川リーダーサミット」で、遠賀川流域全22市町村長、福岡県知事、遠賀川河川事務所長が一堂に会し、協力して河川浄化に努める遠賀川流域宣言が行われました。

このことを踏まえた取り組みとして、毎年1月22日を「遠賀川流域宣言の日」と定め、流域一体となり、水質改善、

解雇・雇止め 集中相談会を開催

解雇や雇い止めなどの労働相談に、福岡県北九州労働者支援事務所職員などが電話や面談で応じます。事前予約不要、相談は無料です。秘密は固く守られますのでお気軽に相談してください。

●相談日時 2月20日回・午
前9時～午後8時

●相談電話番号
☎(592)3516

※相談内容により、弁護士の助言があります。

●問合先 福岡県北九州労働者支援事務所
☎(592)3516

女性の健康セミナー

妊娠のメカニズムや不妊治療の実際について、一緒に気軽に学んでみませんか。

●日 時 1月30日回・午
後2時～4時(受付は1時30分～)

●場 所 福岡県粕屋保健
福祉事務所
(粕屋町戸原235・7)

●対 象 男女を問わず関
心がある人

●内 容 講話、個別相談
※個別相談は講話終了後に受け
付けます。人数制限があります。

●テーマ・講師 「妊娠とは？
不妊とは？」メカニズムと
治療のステップ・加来久美
さん(不妊症看護認定看護師)

●参加料 無料

●申込締切 1月16日回

●申込・問合先 福岡県粕屋
保健福祉事務所
☎092(939)1534

JR中間駅西改札口の 営業時間が延長されました

JR中間駅西口(裏口)の改札口は、これまで午後7時30分に施錠されていましたが、平成25年1月1日からは、東口(正面口)と同じく最終列車に乗車するみなさんが利用できる時間まで、営業時間を延長することにいたしました。

ただし、西口方面にはエレベーターなどのバリアフリー化設備が整っていませんので、これらが必要とする人は、お手数ですがこれまでどおり東口(正面口)をご利用ください。

●問合先 JR中間駅
☎(245)0041

みんなde恵方巻き 丸かじりパーティー

節分に合わせて、恵方巻きづくり教室と恵方巻き丸かじりパーティーを行います。自分たちで恵方巻きを作り、みんなで南南東やや右を向いて、無言で恵方巻きを食べべり、福を呼び込みませんか。

●日 時 2月2日 田・午前10時～正午

●場 所 地域交流センター
●対象・定員 小学生以上・15人

※親子での参加もできます。先着順です。

●料 金 1人200円(食材費として)

●持ってくるもの 三角巾、エプロン

●講師 中間市食生活改善推進会

●申込方法 1月28日 田まで電話で申し込んでください

●申込・問合せ 生涯学習課
☎(246)6224

からだを使って遊ぼう

●日 時 1月21日 田・午前10時～11時30分(受付は9時30分)

●場 所 保健センター

●対象 1歳～就学前の子どもとその保護者

●内容 親子でできるタオル遊びほか

●講師 矢幡道子さん
(幼児体育指導員)

●定 員 30組(先着順)
※定員になり次第締め切り。

●参加料 無料

●持ってくるもの フェイスタオル、お茶など
※動きやすい服装で参加してください。

●申込・問合せ 保健センター
☎(246)1611

接遇講習会を開催

●日 時 1月18日 金・午後4時～5時

●場 所 中央公民館

●テーマ 伝えたいことを伝えるために

●参加料 無料

●定 員 70人(先着順)

●申込方法 1月16日 田まで電話で申し込んでください

●申込・問合せ 公益社団法人 中間市シルバー人材センター
☎(246)4528

総務省統計局からのお知らせ

住宅・土地統計調査
単位区設定を行います

平成25年2月1日を設定期日として、住宅・土地統計調査単位区設定を行います。こ

の調査は、10月1日に実施する住宅・土地統計調査の調査区域を明確にすることを目的とし、正確な調査を実施するための基礎となる重要な調査です。福岡県知事が任命した指導員が、1月中旬から2月下旬まで市内を巡回し、調査区域の確認を実施していますので、ご協力をお願いします。

住宅・土地統計調査の標語を募集します

住宅・土地統計調査の実施に当たり、調査の意義や重要性への理解を深めていただき、すべての人の理解と協力のもと、調査が正確に行われるよう、標語を募集します。入選作品はテレビ、新聞、ラジオなどのさまざまな媒体を通じて、広く活用する予定です。

●応募条件 だれでも応募できます(総務省職員は除く)

●応募点数 1人1作品

●応募方法 作品、氏名、性別、年齢、住所、電話番号、職業(小・中・高校生の場合は学校名と学年)を記入のうえ、はがきまたはメールで応募してください

●注意事項
○入選作品の一切の権利は総務省統計局に帰属します

○入選作品は、作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正

することがあります

○応募作品は返却しません

●応募・問合せ 総務省統計局 局勢統計課
(〒162-8668 東京都新宿区若松町19-1)
☎03(52273)1005

○メールアドレス
jytakuhyogo@soumu.go.jp

所得税の還付申告と確定申告

所得税の還付申告センター
納税者のみなさんの利便を図るために、還付申告センターを遠賀コミュニティセンターに設置し、還付申告書の記載方法などの相談をお受けします。お気軽にご利用ください。

※電話による申告の相談は「還付申告センター」では行っておりませんので、若松税務署へ直接お問い合わせください。

●還付申告の相談ができる人
①給与所得者で、住宅借入金等特別控除・医療費控除などの還付を受ける人や平成24年の途中で退職し、年末調整が済んでいない人

②年金所得者で、源泉徴収された税金の還付を受ける人など

※次に当てはまる人は、遠賀コミュニティセンターでの相談は受け付けていません。

○事業を営む人

○生命保険などの営業職員

○不動産所得がある人

○贈与税の申告や不動産、株式などの譲渡所得がある人

○原稿料、報酬などの収入がある人

●場 所 遠賀コミュニティセンター(遠賀町広渡23-6)

●期 間 1月22日 田～25日 金・午前9時30分～午後3時30分
※25日は午後2時までです。

確定申告は
こちらをご利用ください

●場 所 若松港湾合同庁舎(若松区本町一丁目14-12)
※会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

●開設期間 2月4日 田～4月1日 田

●受付時間 午前9時～午後4時

●土曜・日曜日、祝日は開設していませんが、2月24日 田と3月3日 田は次の会場で申告相談を行います。

○会場：アジア太平洋インポートマーケットビル3階(小倉北区浅野三丁目8-1)

○受付時間：午前9時～午後4時

※中間市役所での申告相談は、例年どおり行います。

●問合せ 若松税務署
☎(761)2536



12月9日・なかまブランドフェア 2012

すてきなハーモニーがみんなを元気にしてくれた

やすらぎ通りで、なかまブランドフェア 2012が開催されました。会場では、中間の美味しいものとして特産品などを販売しました。夕暮れには、「中間市民吹奏楽団S、O、B」によるコンサートが開催。クリスマスにちなんだ曲などが演奏され、大勢の人が手拍子しながら魅力的なハーモニーに聴き入っていました。また、当日は希望が丘高校自動車科の生徒が製作した、となりのトトロでおなじみのネコバスも登場。その出来栄に見る人たちは驚嘆していました。



12月7日・中間南中学校の生徒が表敬訪問

感性を研ぎ澄まして詠みました

中間南中学校の全校生徒が作った俳句のうち10句が、俳句の全国大会である、芭蕉翁献詠俳句中学生の部で特選と入選に選ばれ、選ばれた10人が中間市役所を訪れました。1年生は英彦山ふれあい体験、2年生は職場体験、3年生は修学旅行を題材に俳句を詠んだとのこと。特選に選ばれた2年生の川上美沙樹さん(七重町)は職場体験での保育園の体験を「遠雷や怖がる園児抱きしめる」という句にしたためました。



12月7日・西村勇貴さんと真鍋勝衣さんに感謝状

池から6歳男児救出した中学生

垣生公園で、池に落ちた6歳の男児を助けた中間中学校1年生の西村勇貴さん(下大隈)と真鍋勝衣さん(下大隈)に、松下俊男市長から感謝状が贈られました。11月23日午後2時30分ごろ、公園内で遊んでいたところ、「助けて」という男の子の声を聞き、西村さんが首まで池に浸かっている男の子を引き上げ、真鍋さんが安全な場所まで連れて行ったとのこと。2人は、「助けないといけないと思い必死で助けました」と話しました。

※写真右から西村さん、真鍋さん。



12月13日・心にしみるハーモニカコンサート
懐かしい音色に童心がよみがえる

中央公民館で、心にしみるハーモニカコンサートが開かれました。奏者は、小学生のころからハーモニカを始め、10年ほど前から世界各地で演奏活動をしている西川義夫さん。西川さんは最も多いときは1曲に4本のハーモニカを使用し、どこか懐かしい音色を響かせました。参加した人びとは、「たきび」や「ふるさと」などよく知られている曲をハーモニカの音色に合わせて合唱し、午後のひとときを楽しんでいるようでした。



12月12日・認知症出前講座
認知症を予防しよう

中央公民館で認知症出前講座が開催されました。生活習慣に深く関わっている認知症は、早期に治療を受ければ進行をゆるやかにすることができます。そのため、だれもが認知症を正しく理解することが大切です。講師の荒木志朗さん（福岡県認知症医療センター医療法人光風会宗像病院精神科医師）は、「認知症はもの忘れではなく、日常生活の機能障害。認知症を予防するためには身体の老化予防が大切です」と話しました。



12月4日・健康体操（3B体操）教室を開催
リズムに合わせて

3B体操が、子育て支援センターで行われ、この日は約20組の親子が参加しました。3B体操とは、ボール・ベル・ベルダーの3種類の道具を使い、リズムに合わせて運動する健康体操のこと。最初はきょとんとまわりを見回していた子どもたちも、軽快な音楽に合わせて楽しそうに運動する先生につられて、自然と身体を動かし始め、最後は笑顔でびよんびよん飛び跳ねていました。



久保恒男さんが県知事表彰を受賞
高齢者福祉の向上に尽力

久保恒男さん（朝霧二丁目）が、平成24年度高齢者福祉功労者に対する県知事表彰を受賞しました。久保さんは高齢者向けのパソコン教室の講師を務めるなど、地域の老人クラブの会長や、中間市老人クラブ連合会の理事として積極的に活動し、長年にわたり高齢者福祉の向上に貢献しました。今回その功績が評価され県知事表彰を受賞。11月22日に市役所を訪れ、松下俊男市長に受賞の報告を行いました。

みんなのひろば

だれでも楽しめる
書学講座に参加しませんか

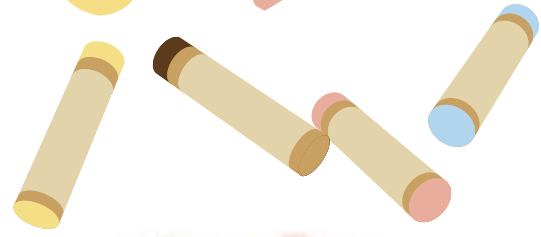
- 日 程 毎月水曜日に3回開催
- 時 間 午後1時～3時
- 場 所 地域交流センター
- 内 容
- 2月：慶弔書
- 3月：簡単な雅印作り
- 4月：短冊に書く
- 5月：色紙に書く
- 6月：桐箱作り
- 7月：総合、反省会
- 対 象 全回参加できる人
- 定 員 20人(先着順)
- 参 加 料 1か月2,000円+
材料費500円程度
- 申込締切 1月20日回
- 申込・問合せ 岡部黄華携帯
☎090(9582)6062

2年連続の全国大会出場

中間市在住の8人が所属する北筑高等学校吹奏楽部が、11月18日に大阪城ホールで開催された全日本マーチングコンテストに出場しました。全国から25校が出場した同大会で、2年連続となる銀賞を見事手にしました。演奏を披露し終えた後は持てる力をすべて出し切った様子で、みんな笑顔を浮かべていたそうです。12月8日に中間市体育文化センターで開催した全国大会出場記念演奏会には、たくさんの人が会場に足を運びました。



前列左から原田麻央さん、湯浅ちひろさん、立坂鞠奈さん、島崎菜光希さん
後列左から伊藤碧さん、宇都宮信平さん、伊藤飛鳥さん、丸山千尋さん



このページは、みなさんで作るコーナーだぬん。イラストやエッセイ、お知らせなど待ってるぬん。「すこやかちゃん」「文芸歳時記」も応募してほしいぬん。

● 応募・問合せ 総務課広報広聴係
(809-8501 中間一丁目1番1号)
☎(246)6271



中間市公式キャラクター
「なかっぱ」

なぎのみあい
奈木野 深愛ちゃん
H23.10.14 生
(土手ノ内二丁目)



いつも元気な深愛ちゃん。パパとのお風呂をいつも楽しみにしています。すくすく元気に育ってね。大好きだよ。

なかおかふれあ
中岡 風玲愛ちゃん
H23. 8.29 生
(通谷二丁目)



とっても活発な女の子。ふれあのお笑顔で毎日幸せをもらっています。元気で優しい女の子に育ってね。



中間市謡曲連盟
謡曲・仕舞・狂言の「春の会」

各流合同(観世流、喜多流、宝生流、大蔵流)の発表会を開催します。日頃の研鑽を十分に発揮する覚悟で、会員一同みなさんのご来場を心からお待ちしています。



●日時 2月10日(日)・午前10時～午後4時

●場所 池田公民館

●問合せ 中間市謡曲連盟理事

長・勝原宅

☎(245)1531

文芸歳時記

俳句

末永 あつし選

図書館を出でて一步の暮早し
土手ノ内二丁目 小田 敏子
凧の先ぶれの雲走りけり
太賀三丁目 真崎 捷子
鯛雲一日をよく歩きしよ
通谷一丁目 石松 梅子
秋夕焼記憶の薄れ行く友と
上底井野 島津 貞子
やはらかき母の手揉みの吊し柿
太賀一丁目 池田 馨

川柳

吉富 廣選

縁側に小春日和が誘い出す
弥生二丁目 永石 スミ子
目ざめからうつつの刻が至福です
小田ヶ浦二丁目 武田 睦代
孫抱いて寝息安らぐじとばば
中間三丁目 花川 民子
餅まきに手と手が泳ぎ奪い合う
弥生一丁目 大住 久子
ボタ山の高さは過去の夢の跡
中央三丁目 桑原 康博

短歌

中間市短歌会

毎夕の散歩にゆきかう嫗いて秋立つ頃より姿のみえず
弥生二丁目 吉田 千歳
実を付けず深紅に染まりし柿の葉は毎日に落ちて立冬となる
太賀一丁目 石田 順子
書に絵画・手芸とそして踊りあり努力実りて芸術の秋
通谷一丁目 柴田 キヌ子
霜降のニュースに想う幼き日裸足で通うはるけき昔
土手ノ内二丁目 岡本 マキ子
憂うこと多き日友より贈られし水戸なる里の百年梅酒
中央三丁目 掛田 清香

お世話になったみなさんへ

12月5日、北九州高等学園の生徒が、作業学習で製作した作品を寄贈しました。今回寄贈を受けた干支の置物、リモコンスタンド、サービス盆、紅白のシクラメン、クッションポプリは、夏ごろから全学年で製作に取り組んできたもの。日ごろお世話になっている地域のみなさんへのお礼を込めて、中間市だけでなく駅などにも寄贈したそうです。生徒たちは「がんばって作った作品を多くのみなさんに見てほしいです」と話しました。



シクラメンは市役所受付に飾っていますのでご覧ください。

今月の表紙

平成23年の初日の出の様子。少し前になりますが、遠賀川を挟み、市役所の対岸から市役所に向かって撮影しました。元日はたいへん寒く、寒さに震えながら市役所の背後から上る朝日を、今か今かと待っていました。みなさん今年の初日の出は見れましたか？



■撮影データ

レンズ24～105mm 1/500秒 F8 ISO400

編集後記

▶新年あけましておめでとうございます。みなさん初夢は見ましたか？よく「富士鷹三茄子」を初夢に見ると縁起が良いことで知られています。「富士」は日本一の山、「鷹」は威厳のある百鳥の王、「茄子」は「生す」「成す」で物事の生成発展するさまを言い表しているそうです。この編集後記を書いているのは12月21日。私たちはいったいどんな初夢を見るのやら…。今年も広報なかまともどもどうぞよろしくお願いたします。(健・謙・悠)

知って損はない

豆知識

野球ボールくらい大きさのボールを握りながらマニキュアを塗ると、きれいな仕上がりになる。

温故知新

其の十 「底井野の黒田藩主御茶屋跡」



御座ノ瀬山と長池（現在の底井野小学校）

江戸時代、底井野に福岡藩初代藩主黒田長政の遊猟場が設置され、寛永15年（1638年）、2代藩主忠之のときに別荘を建設、慶安2年（1649年）、3代藩主光之のときに御殿が建造されたといわれています。これを藩主の別館、「底井野の御茶屋」と言います。

この底井野の御茶屋は、牡丹・芍薬・菊などの四季折々の花や樹木を植えて、池には白鳥や鴛鴦を放し、素晴らしい景観だったそうです。

底井野の御茶屋は3代藩主光之のときに最も拡充され、寛文12年（1672年）には小倉藩藩主小笠原忠雄をこの底井野でもてなしたそうです。

光之の晩年になると福岡藩の財政は逼迫し、底井野の御茶屋も縮小されていきます。ただ、この縮小後も歴代藩主の遊猟の場として底井野の御茶屋は使用され続けます。

寛政8年（1796年）になると底井野の御茶屋は廃止になります。建物は玄関・御用勤所・内証玄関を残して取り壊され、その材木の多くは飯塚宿御茶屋建替え用材として使用されました。

明治時代になると、御茶屋があった場所に底井野小学校が建設され、池なども埋め立てられました。藩主が月見をしたという御座ノ瀬山は現在も当時の姿のまま残されています。

中間市教育委員会生涯学習課

借金・相続問題 ひとりで悩んでいませんか？

どんな疑問や不安でも、専門家に相談することが、解決の近道です。

借金 借金問題解決は、専門家にお任せください。

借金問題からの解決の道は、法律の知識を持ち合わせた法律のプロに相談されるのが一番です。MCPではお一人お一人のおかれている状況とご希望を伺ったうえであなたに最も適した方法をアドバイスし早期に借金からの脱出をお手伝い致します。

相続 慣れない相続手続きなど、まずはご相談を。

相続が発生すると、残された人は大切な方を失ったつらい心情にもかかわらず慣れない複雑な手続きを行わなければなりません。MCPでは、生前の相続対策としての遺言書の作成、生前贈与・相続における不動産登記等、相続に関する手続きをお手伝い致します。



相談無料です！
お気軽にご相談下さい

JR黒崎駅前

JR鹿児島本線 JR黒崎駅

●井筒屋

●バチンコ屋

北九州事務所
(1F 薬局)

トラブル・紛争の解決・処理の専門家

MCP 司法書士法人 **MCP**
司法書士法人MCP | 検索 | <http://www.legal-mcp.jp/>

北九州事務所
北九州市八幡西区黒崎3-1-3
菅原第一ビル2F

0120-930-570

093-644-8558

福岡県司法書士会所属 第829009号 司法書士 砂川 知明
(主たる事務所) 佐賀県多久市北多久大字小侍45-129 代表社員 米満 安浩



大好評受付中

場所は先着順となります

良い場所は
お早めに



家族墓地として・夫婦墓・個人墓としてご提案いたします。

屋外納骨堂「やすらぎ」堂々完成

この様な方にお勧めします。

- ◇ご自分の安住の場所を生前中に確保しておきたい方
- ◇お子様、跡継ぎが無く、継承が心配な方
- ◇遠い所にお墓をお持ちで改葬または分骨されたい方
- ◇家にお骨があり、納めるところをお探しい方

一墓 永代使用料・永代管理料含む
永代管理料込みで
今後、一切の費用がかりません。

49.3 (税込)
万円より

宗旨・宗派問わず

●お申込み・お問い合わせは、中間霊園管理事務所まで

0120-659-117

【受付時間】午前9時～午後5時 水曜日定休
※当日、お申込みされる場合は、申込金1万円と印鑑をご持参ください。

